



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場会社名 株式会社ジャムコ 上場取引所 東
 コード番号 7408 URL <http://www.jamco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺田 修
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 大倉 敏治 (TEL) 0422-31-6114
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	36,394	32.9	137	—	△447	—	△526	—
23年3月期第3四半期	27,393	7.1	△95	—	△871	—	△547	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △731百万円(—%) 23年3月期第3四半期 △903百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△19.61	—
23年3月期第3四半期	△20.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	57,591	14,755	24.8
23年3月期	57,571	15,570	26.2

(参考) 自己資本 24年3月期第3半期 14,282百万円 23年3月期 15,072百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

24年3月期の配当金額は未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,773	11.2	△187	—	△647	—	△432	—	△16.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期3Q	26,863,974株	23年3月期	26,863,974株
24年3月期3Q	36,517株	23年3月期	34,967株
24年3月期3Q	26,828,202株	23年3月期3Q	26,831,815株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2 「(2) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料の目次】

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	p.2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	p.2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	p.3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	p.3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	p.3
(4) 追加情報	p.3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	p.4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	p.6
(3) 継続企業の前提に関する注記	p.8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	p.8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間は、新興国の中心的存在である中国の景気減速、日本における東日本大震災によるマイナス成長、米国景気の下振れ懸念、欧州債務問題などを背景として先進諸国の経済は弱含みで推移し景気は停滞しました。又、こうした世界の経済状況を背景に、円相場は10月31日に米ドルに対して史上最高値を更新した後も依然として円高基調が続いており、輸出売上高比率の高い当社にとっては厳しい状況が続きました。

航空輸送業界では、競争激化や原油高などの影響により経営環境が依然として厳しいなか、米国大手の経営破綻など一部の航空会社では経営悪化が進む一方、アジア・中東の大手航空会社や積極拡大を目指すロー・コスト・キャリア(LCC)の業績は総じて好調に推移し、新型機種を大量に発注する航空会社も散見されました。こうした需要を受け、大手機体メーカーのボーイングやエアバスの受注残機数は前年同四半期に比べ大幅に増加するとともに、生産機数も増加に転じるなどで業績は好調で、更なる増産に向けた取り組みを進めています。最新鋭機ボーイング787は、9月26日の初号機を含めて12月末までに3機が全日本空輸(株)に引渡され、世界に先駆けて定期路線に就航しました。

こうしたなか当社では、内装品事業においては、為替相場が期初から円高で推移したことによる売上高の目減りはあったものの、ボーイング787関係内装品の出荷が本格化したことやJAMCO AMERICA, INC.の受注増などにより前年同四半期と比べ売上高が増加し、又、従来取組んできた円高対策などを含めた種々のコスト削減策の効果により、利益面においても前年同四半期に対して改善しました。機器製造事業では、防衛関係部品の受注回復により前年同四半期と比べ収益が増加しました。整備事業では、震災の影響を受けた仙台整備工場が操業停止を余儀なくされましたが、工場復旧に尽力し10月半ばに操業を再開しました。しかし受注減の影響は残り、引き続き顧客先での出張整備や人員の配置転換などで操業度確保に努めておりますが、前年同四半期と比べ収益は大きく減少しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高 36,394 百万円(前年同四半期比 9,001百万円増)、営業利益 137百万円(前年同四半期は、営業損失 95百万円)、経常損失 447百万円(前年同四半期は、経常損失 871百万円)、四半期純損失 526百万円(前年同四半期は、四半期純損失 547百万円)となりました。

なお、法人税法改正と復興財源確保法が、平成23年12月2日付で公布されたことに伴い、平成24年3月期第3四半期連結累計期間において、繰延税金資産及び繰延税金負債の取崩しによる法人税等調整額(298百万円)を計上しております。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

為替相場の円高傾向が続く見込みから、業績予想の前提となる第3四半期以降の為替レートを1米ドル当たり85円から80円に変更したことにより、平成23年11月2日に通期の業績予想を下方修正いたしました。その後も更に円高基調で推移するなか、種々のコスト削減策に取組み、その成果も現れてきておりますが、第4四半期においては為替相場を含め、依然として不確定な要因もあることから、通期の業績予想については変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、当グループは第1四半期連結累計期間に内装品事業において、JAMCOPHILIPPINES INC.を設立し、連結子会社と致しました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,451,451	2,600,255
受取手形及び売掛金	15,776,616	16,018,770
商品及び製品	155,795	328,660
仕掛品	14,912,591	14,025,192
原材料及び貯蔵品	7,197,347	7,975,768
その他	3,538,779	3,870,556
貸倒引当金	△9,581	△6,854
流動資産合計	45,023,000	44,812,349
固定資産		
有形固定資産	8,395,711	8,694,511
無形固定資産	707,246	958,397
投資その他の資産	3,445,140	3,126,126
固定資産合計	12,548,098	12,779,035
資産合計	57,571,098	57,591,385
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,267,716	7,169,915
短期借入金	15,875,170	18,448,747
未払法人税等	377,076	57,177
賞与引当金	1,193,293	417,605
工事損失引当金	1,135,761	1,511,205
災害損失引当金	127,802	—
その他	3,967,793	4,524,585
流動負債合計	28,944,614	32,129,236
固定負債		
長期借入金	6,654,725	4,282,600
退職給付引当金	5,404,876	5,297,129
役員退職慰労引当金	391,702	396,329
環境対策引当金	66,406	66,406
その他	537,824	664,108
固定負債合計	13,055,535	10,706,573
負債合計	42,000,149	42,835,810

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,359,893	5,359,893
資本剰余金	4,367,993	4,367,993
利益剰余金	5,783,942	5,177,417
自己株式	△28,169	△28,921
株主資本合計	15,483,660	14,876,382
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,607	7,945
為替換算調整勘定	△467,436	△601,397
その他の包括利益累計額合計	△410,828	△593,452
少数株主持分	498,116	472,644
純資産合計	15,570,948	14,755,574
負債純資産合計	57,571,098	57,591,385

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	27,393,140	36,394,745
売上原価	24,169,658	32,875,341
売上総利益	3,223,482	3,519,404
販売費及び一般管理費	3,318,697	3,381,939
営業利益又は営業損失(△)	△95,215	137,464
営業外収益		
受取利息	1,545	3,294
受取配当金	1,871	2,862
持分法による投資利益	12,938	7,492
その他	29,359	33,955
営業外収益合計	45,714	47,605
営業外費用		
支払利息	249,257	228,628
為替差損	566,711	384,381
その他	5,753	19,909
営業外費用合計	821,721	632,919
経常損失(△)	△871,222	△447,849
特別利益		
固定資産売却益	5,809	218
貸倒引当金戻入額	1,085	—
投資有価証券売却益	—	114,290
補助金収入	16,394	15,826
受取保険金	—	153,538
その他	—	6,566
特別利益合計	23,289	290,441
特別損失		
固定資産処分損	13,734	2,063
災害損失	—	264,882
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	26,032	—
特別損失合計	39,767	266,946
税金等調整前四半期純損失(△)	△887,700	△424,354
法人税、住民税及び事業税	113,951	16,049
法人税等調整額	△456,285	74,502
法人税等合計	△342,334	90,552
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△545,366	△514,906
少数株主利益	2,622	11,131
四半期純損失(△)	△547,989	△526,038

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△545,366	△514,906
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,109	△48,662
為替換算調整勘定	△315,374	△141,667
持分法適用会社に対する持分相当額	△14,858	△26,026
その他の包括利益合計	△358,342	△216,356
四半期包括利益	△903,709	△731,263
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△822,200	△708,662
少数株主に係る四半期包括利益	△81,508	△22,600

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。